

第2回新城市福祉従事者支援施策推進会議録（要約）

日 時 令和7年8月27日（水）
午後1時30分～午後3時
場 所 災害対策本部室2

議 題

1 令和7年度福祉従事者支援施策実施の具体化について

(1) 「福祉の仕事」広報しんしろ9月号：相談支援専門員

事務局より、資料に基づき福祉の仕事第13話目の相談支援専門員については、レインボーはうす所属の主任相談支援専門員が記事を作成したと報告。

(2) 「第4回ふくしふれあい広場」について

事務局より、以下の点を報告した。

- ・第4回ふくしふれあい広場は、令和8年3月20日（金・祝）に開催されることとなった。
- ・第1回連絡会が令和7年7月28日（月）13時30分からしんしろ福祉会館で開催され、本推進会議から長坂座長と事務局（福祉課 中尾、佐々木）で参加。内容は顔合わせ程度であり、具体的内容は第2回以降で詰めていく。
- ・なお第2回連絡会は令和7年10月27日（月）13時30分からしんしろ福祉会館にて開催予定。本推進会議からは、長坂座長、加藤委員、山本委員、八木委員、事務局（福祉課 中尾、佐々木）で出席を考えているため、委員におかれては予定をお願いしたい。

(3) 「キラリしんしろ☆福祉賞」について

事務局より、前回の会議を踏まえて修正した募集要項（案）を提示。

協議の結果、タイトルを「第3回キラリしんしろ☆福祉表彰募集要項」と修正したうえで、対象人数は「15名以内」を「概ね15名程度」と修正することとなった。

2 令和8年度福祉従事者支援施策の（具体的）事業計画について

(1) 「小中学生に対するキャリア教育」について

事務局より、前回の会議を踏まえ地域資源の現況について説明。資料はそれぞれ市内各学校で行われているキャリア教育の現況（学校教育課まとめ）、社会福祉法人連絡協議会（法連協）において実施している出張講座・体験学習、新城市が実施している出前講座の一覧となっていることを説明した。

そのうえで、法連協とりまとめの出前講座一覧はすでに市内小中学校に配布されているものの、この他、どのような展開が考えられるのか検討を依頼した。

検討の結果、以下を実施する方向で検討することとなった。

- ・市内各学校で行われているキャリア教育の情報を、校長会などの場も用いて各学校

間でも共有する。

・推進会議の構成員が学校で行われる現場の実際を確認することも必要。その中で、現場で対応する職員が実施内容のアドバイスを後方支援を実施できるようにする。

(2) 「地方分権の提案募集方式による地域課題の解決」について

事務局より、資料に基づき、今回17の提案があったことを報告。なお、今後は福祉課と高齢者支援課で分担して内容を精査、具体を詰めていくこととなり、進捗状況は会議内で報告することとなった。

提案募集方式に沿わない地域の課題は市が施策として検討していく。

(3) 「事業所の取組発表の場」について

事務局より、取組発表の例として、熊谷委員から情報提供のあった資料を紹介。

委員から、「キラリしんしろ☆福祉賞」で終日文化会館の大会議室を押さえているため、午前中に事業所からの実践発表を行うのはどうかとの意見があり、実施する方向で検討を進めることとなった。

なお、「事業所からの実践発表」というタイトルでは堅苦しいとの意見もあり、「福祉メガホンリレー」といったタイトルで進めることとする。

3 次回開催日について

令和8年度の事業計画や予算確保に向けて、事業の大枠を詰めるため、予備日としていた令和7年9月17日（水）に第3回の推進会議を開催することとなった。

【参考】次回検討事項

- ・令和7年度の事業内容について
 - 「キラリしんしろ☆福祉賞」の募集内容の確認
- ・令和8年度の事業計画について
 - 実施内容の決定
 - 小・中学校が実施する「福祉に触れる機会」への関わり方の具体化